

2012年11月18日 プライベートラン レポート

基本データ

実施日／天候	2012年11月18日 晴れ
目的、タイトル	しみずママチャリライド in 袖師・興津
コース概略	JR清水駅－清見寺－興津駅－坐漁荘－袖師ふ頭－新清水駅 (約15km)
一緒に走った人	O湖さん
感想、発見など	静岡は暖かい。 興津、清水は車ではたまに行くけど、自転車で走ったのは初めて。 けっこう見所がある。 このイベントは楽しい。また参加したい。

レポート本文

JR清水駅に集合。

ワタシはカミサンに清水駅まで送ってもらった。

O湖さんは新静岡から静鉄のサイクルトレインでやってきた。(この次は乗ってみよう)



駅前広場のモニュメント
「空のむこう」というタイトル

天気はご覧の通り

「これでもか！」っていう晴天

セレモニーの後、7～8人のグループに分かれて出発。

途中止まっては、スタッフさんからいろいろ説明していただく。観光案内だけでなく、プチカメラ講座もあり、走るだけじゃない、そういうサイクリングもけっこう楽しい。

昔の海岸線、家々の海側には↓こんな石垣が積まれていたそうです。



海岸線の石垣

清見寺にて、清水港をながめながら昼食。(逆光のため港の写真はないです)



仏殿

大方丈

臥竜梅

庫裏

鐘楼



お昼はオニギリと興津名物「揚げはんぺん」
揚げたてホカホカ。

昼食後は、絹の石倉、東海道41番目の一里塚、身延道を通って果樹研究所。



「カンキツ研究興津拠点」。。。ミカン処ですなあ

果樹研究所のプラタナス並木

このプラタナスが日本中のプラタナスの親なんだそうです。

西園寺公爵の別邸「坐漁荘」へ



オヤツに
「興津のたいやき」
をいただきました。



興津は「アンコのふるさと」だそうです。
大規模製餡は興津が発祥の地です。

これもホカホカ。

歴史を見てから、袖師ふ頭のコンテナヤードへ



ちょうど内航コンテナ船が接岸するところでした。

(舳先の人が細索を投げているの、判ります?)

空荷なんで喫水が上がっていて、
バルバス・バウが丸見え

数十人が自転車でヤードの中を走るので、港湾事務にお断りを入れているそうです。
イベントするっていうのは、そういうのも含んだものと再認識しました。

最後は「一葉の松」



うまく撮れましたよ

このあと、新清水駅でゴール。

自転車でお散歩。いわゆる「ポタリング」です。
ワタシは「サイクリング」より、こっちのほうが好きですね。

GPSサマリー

総時間=3h18m 走行時間=1h53m

走行距離=15.1km

最高速度=26.1km/h 平均速度=8km/h

獲得標高データはあてにならなかったなので、カツアイ(ど平坦でした)

(イベントの主催について思ったこと)

知ってるメンバーでのクラブランや、日頃自転車に乗っている人たちとのサイクリングイベントと違って、数十人の自転車をシュミとしていない見知らぬ人たちが纏めるわけだから、かなり大変だと思う。コースを決めるだけじゃなくて、参加者を楽しませることも考えなくっちゃならない。

また、行く先々との調整も必要。(今回では、清見寺さん、港湾事務、40匹のたい焼き etc)

こういうプロデュースするのは、場数を踏んで経験を積まないと出来ないことです。

(余談)

グループにピカピカのクロスバイク(GIANT だから ESCAPE RX W だろう)に乗った人がいたんだが、なんと！シフトチェンジの仕方を知らなかった。

SHIMANO のラビットファイヤだけど、ワタシのとなんか動きが違った。

教えてくれる人が近くにいないんだろうか。

出発前に前ミドル／後4速あたりにしといてあげた。平坦だし速度遅いからこれで足りるだろう。

この娘、これからも自転車乗ってくれるんだろうか。・・・ちょっと心配。